

## 【アンケートの回収数 16人】

今回の研修内容はいかがでしたか

理解できた。参考になった。	12
まあまあ理解できた。まあまあ参考になった。	3
あまり理解できなかった。あまり参考にならなかった。	1
理解できなかった。参考にならなかった。	0

1. 講座内容の感想やご意見	
1	竹村氏の研修は3回目。回数を重ねる毎になるほどと思うが、本人の為に制度の利用をしようとは思えない。本人の生活の計画や支援でいっぱい、この上本人の自己決定を支える支援まで余力が無い。また、アポイントメントを取って相談に行ってみようと思う。
2	成年後見人について分かりやすい解説で理解が深まった。 権利擁護について、権利にもいろいろな種類があり、失敗する権利、愚行権など新しく聞く権利もあり、大変勉強になった。
3	後見人制度について、詳しく知り勉強になった。
4	本人が困らないようにと、つい先回りしすぎてしまう事があるが「失敗する権利」を守り、本人の成長を見守るスタンスを取る事が出来るように心がけていきたいと感じた。
5	後見人制度と権利擁護の詳しい内容の違いについて常々知りたいと思っていたので良かった。
6	障害者が日常生活の中で「当たり前」な行為ができるような支援の形が出来ている事を改めて、且つ詳しく知る事が出来た。障害を持つ人々と関わる仕事に就く者として、幅広く知識を持ち支援に繋げていきたいと感じた。
7	権利擁護とはどういうものなのかの考え方、支援、事業等についてや、成年後見人制度を利用している人の事例を挙げての説明も分かりやすかった。 利用者本人の思いをくみ取りながら、本人の自己実現を目指して意思決定支援に取り組んでいく事が大変勉強になった。
8	(低学年の)放課後等デイサービスに落とし込める内容があまりなく入りにくかった。多面的に支援する必要があると感じた。
9	相談機関が地域別に分かれている事を知った…以前、転居で相談機関が変更になり、最初から本人周辺の事を理解してもらわなくてはならないので大変だという事を聞いた事がある。その時は漠然と聞いていたが、今回その意味が分かった。
10	権利擁護の視点が分かりやすい説明だったので勉強になった。改めて、今の仕事をしている意味や価値を振り返る事が出来た。 特に、自己決定の中のバランスを、本人・チームと一緒に考えていくことが大切だと思った。正解がないからこそ難しさがあると思った。
11	誰にでも意志決定能力があるという考え方に感動した。 支援者が、支援者の為の誘導になってはいけないと改めて感じた。

1. 講座内容の感想やご意見	
12	成年後見制度を初めて知った。 講演の中で”自己決定”という言葉があり、保育の場面においても支援を必要とする子どもに対して、保育者が促すばかりでなく、自分で決める事が出来るような関わりを大切にしている。基本的人権、その子にとっての権利について改めて考える事が出来る機会となった。
13	「愚行権」と「失敗する権利」は初めて聞いた言葉。確かに支援者の価値観でその人の意思決定を阻害していると思う。支援者もよく「利用者の立場によりそう」事を大切にしているようで、ただ誘導しているにすぎず、意思決定支援は意思形成からという事を認識していこうと思った。
14	権利擁護支援の中心は意思決定支援であることがわかり、今まで漠然としていた権利擁護が理解できた。 愚行権及び失敗する権利があった事を知り得たことは今後、認知症の人を含めて対応や活動の参考となる。
15	具体的な説明だったので大変参考になった。不明なことが理解できた。
16	権利擁護について詳しく知る事が出来た。 愚行権、失敗する権利がある事に驚いた。

2. WEB 研修に参加しての感想やご意見	
1	ゲスト参加は簡単で、感染防止策になるので嬉しい。 当会でも座談会を WEB で開催できればと思う。 やり方などの相談に対応してもらいたい。
2	非常にわかりやすく、良かった。
3	3密を避けて聞けたので安心して受けられた。
4	新型コロナウイルス感染予防として有効だと思う。 感染予防だけではなく自社で研修に参加でき、時間的にも余裕が出来るので良い形式だと思う。
5	初めての WEB 研修参加で、音声を出せず困ったが、事前の参考資料と問合せ先の掲載等で参加できた。
6	画面上の資料も見やすく、声も聞こえやすかった。今後も続けて欲しい。
7	思っていたより周りの音が気にならず、集中して研修を受ける事ができ良かった。
8	不慣れな為、準備等に時間を要した。これからの時代は WEB が主流になると思うので学んでいきたい。
9	ネット環境に不具合があり、研修会に 5 分程遅れたが対応してもらって入室出来た。WEB は予期せぬトラブルが怖いけど研修は聞きやすく、集中できた。
10	研修形式であれば ZOOM でも問題ないと思った。映像の資料や講師の声は問題なく鮮明だった。今後も出来る所は活用していくと良いと思った。
11	今後も WEB 研修の開催で、時間や場所にとらわれず参加しやすくなればより多くの方が参加可能になると思う。

2. WEB 研修に参加しての感想やご意見	
12	職場での研修受講が可能な為、参加しやすかった。
13	zoom によるリモート研修は聞き取れない事があったり、職場内の環境がよくなかったりして集中しづらいが、今回ははっきり聞き取れ、パワーポイントも効果的で、集中して聞く事が出来た。 (初めの 30 分、操作に不慣れで PC から音声が出ず、事務局へ問い合わせをした。最終的には自己解決できた。)
14	とても分かりやすい研修だった。
15	WEB での研修とはどのような事が体験ができてよかった。

3. 今後、希望する研修についてのご意見	
1	① 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例についてもっと詳しく研修したい。 ② 本人と家族(孤立化防止に向けての)のテーマでグループ検討会。
2	事例検討会議などがあると良い。
3	就労支援についての研修を受けたい。
4	児童→成人にサービスの制度が変わるタイミングでの連携方法について。
5	・「障害年金の制度について」(一度研修を受けたが、まだ十分わかっていないので聞きたい)。 ・相談事業所、生活支援センター、働き・暮らし応援センター等で相談できる内容の違いや棲み分けについて聞きたい(色々な相談を柔軟に受けているとは思いますがそこを聞きたい)。 ・GH や施設利用について(左記を希望した人を誰がどのように繋ぐのか)。
6	障害福祉事業に係る制度や現状について。
7	生活保護について。生活保護受給者はどのような支援を必要としているのか、また、どのような支援の繋がりがあるのかの研修があれば参加したい。
8	・発達障害者(児)の脳の構造、働きについて ・ダウン症についての学びとこれから ・福祉に求められるスキルや知識、又はこれからの展望 ・障害者(児)における脳科学(心理学)の観点からのアプローチ方法
9	発達障害や統合失調症を例題などから深く知りたい。
10	自分にとってあたりまえと思っている事が障害者にとっては不利益、不便に感じる事もまだまだ多いと思う。「その人の思いになって考えてみる」と今日の講演の中にもあったが、自分のものさしではなく障害者、認知症の人や、高齢者などの目線で社会の”あたりまえ”を見つめ直すことができる今日の様な学びの場が大切であると感じた。
11	更に詳しい事例があれば研修して欲しい。よかった事や改善されたことを知りたい。今後も参加したい。